

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1319））
2. 日 時：平成30年10月10日 13時30分～20時05分
3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全管理調査官、吉村上席安全審査官、津金主任安全審査官、千明主任安全審査官、岸野主任安全審査官、日南川安全審査官、三浦安全審査官、

事業者：

日本原子力発電株式会社：開発計画室 室長代理 他16名

5. 要旨

- （1）日本原子力発電から、本日の提出資料に基づき、東海第二発電所の工事計画認可申請に係る耐震性に関する説明書及び津波への配慮に関する説明書について、修正すべき箇所の抽出結果と修正内容の説明がなされた。
- （2）原子力規制庁から、当該修正箇所を再確認するとともに、さらに申請内容全体を確認するよう指摘した。
- （3）日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・杭の応力解析に用いる水平地盤反力係数について
- ・補足-370-11【原子炉建屋の耐震性評価に関する補足説明】
- ・基準津波を越え敷地に遡上する津波における防潮堤内側の検討対象漂流物である緊急用車両（普通車1.5t）の選定理由について
- ・東二 津波への配慮に関する説明書（補足60-1）の確認事項について
- ・建築耐震 補足説明資料（抜粋）
- ・屋外重要土木構造物の耐震安全性評価に係るコメント回答について
- ・東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書）コメント回答（土木分）